

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の現状 (DOC)	事務事業名 No. 580404 図書館友の会活動支援事業		主管課名 教育行政課									
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし									
		施策	文化・芸術に親しみ、育むまち									
		基本事業	図書館の整備									
	(1)事業の概要											
	ボランティア団体の育成、団体活動の積極的に行うために、図書館友の会に補助金を交付する。 補助率：2分の1 補助上限：95千円					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名称	単位					
						活動回数	回					
						その指標						
	(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		・役員会(年3回)・文学散歩・手作り絵本展・古本バザー・おはなし会(定例会・かるた会・クリスマス会) ・ボランティア活動(特別整理期間に清掃、本の整理等協力) ・読み聞かせなどの事業の実施に対し補助金を交付し支援する。									
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)							
図書館友の会加入団体					名称	単位						
					団体数	団体						
					会員数	人						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)							
図書館事業に参加してもらう 団体が活発に活動してもらう					名称	単位						
					図書館友の会の活動へ参加した延べ人数	人						
					団体活動人数	人						
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)							
利用しやすい図書館サービスを充実し、教養や知識を習得してもらう。					名称	単位						
					市民1人当たりの図書利用冊数	人						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の活動指標		回	150	150	150	150	150	150				
(6)の対象指標		団体	10	10	10	10	10	10				
		人	128	118	120	120	120	120				
(7)の成果指標		人	2,179	2,390	2,300	2,300	2,300	2,300				
		人	1,513	1,801	1,500	1,500	1,500	1,500				
(8)の結果の成果指標		人	5.8	5.7	5.8	5.8	5.8	5.8				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	10	項	05	目	04
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	154	160	95	95	95	95				
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0				
		県支出金	千円	0	0	0	0	0				
		地方債	千円	0	0	0	0	0				
		その他	千円	0	0	0	0	0				
		一般財源	千円	154	160	95	95	95	95			
人件費 B		千円	4,426	4,509	4,509	4,509	4,509	4,509				
正職員従事時間×人数		時間×人	240×5	240×5	240×5	240×5	240×5	240×5				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用 C		千円										
トータルコスト A+B+C		千円	4,580	4,669	4,604	4,604	4,604	4,604				
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/ 団体	458	467	460	460	460	460				
		千円/ 人	36	40	38	38	38	38				
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	580404	図書館友の会活動支援事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和53年7月 から			市民の図書館活動への関心、期待は、時代の要請であり、積極的に参加して自分の能力や体験を活かしたいという希望もある。しかしながら、そのためのボランティア受入れ態勢環境は十分に整っていない。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
多くの利用者に本に親しんでもらい、知る権利の充足を図るため開始した。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない			変化し人口は開設当初の予想より上昇をしており、	
変化している			内容 住民の図書館活動への関心、期待が大きい。	

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
			自治事務	→	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する		
					根拠法令	みよし市図書館団体育成事業補助金交付基準、図書館法	
					この事務を行う根拠又は理由	図書館法第3条に基づき、団体の支援育成のため、みよし市図書館団体育成事業補助金交付基準を定め、支援に努めている	
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく	→	理由		
			結びつかない	→			
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容		
			できない	→			
					拡大		
					縮小		
(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容				
	できない	→					
						追加	
			拡充				
			絞込み				
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	→	理由又は内容				
	多少影響がある						
	影響はない						
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容		市民にPRを行い、講座・研修などを開催し、友の会の活動に参加できるようにする。		
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない						
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	ある	内容		
	ない					→	ない
			庁内事業				
			庁外事業				
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容				
	ない						
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容				
	ない						
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容				
	ない						
						現状で適正	
			検討が必要				
			受益者がいない				

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	図書館には、あらゆる年代層を対象にしたさまざまな読書啓発活動、奉仕活動が求められることが予測され、時代や社会を反映した各種の講座開催や障害者の利便をはかるためのボランティア育成が必要である。					